

八女市立長峰小学校学校だより



峰の子ガッツ!



平成30年4月12日(木)

校長 大津 一昭

【重点目標】//今年、特に頑張ること//

**「課題を明確に持ち、自分たちの手で解決しようとする子ども」の育成
合い言葉：「一人でガッツ みんなでガッツ そして峰の子ガッツ！」**

本年度の重点目標は「課題を明確に持ち、自分たちの手で解決しようとする子ども」の育成です。昨年度は、自分の目標に向かって個人で努力するという意味合いが強かったのですが、本年度は集団の力を結集して、価値あるめあてに向かって、励まし合い、切磋琢磨し合いながらその達成を目指していこうとするという「協働」の意味合いが強くなります。

「課題を明確に持ち」とは、これまでの自分を振り返り、こんな自分になりたいという達成への意思を持ち、見通しに基づいて、みんなで目標を達成しようとすることです。「自分たちの手で解決しようとする」とは、知恵を出し合い、協力し合いながら、根気強く達成を目指してみんなで取り組み、達成した喜びを共有することです。

この重点目標を達成するために、本年度は3つの教育活動（頭の教育・心の教育・体の教育）に重点化して取り組んで参ります。

「頭の教育（学習場面）」では、「めあて」と「まとめ」を自分たちで書いたり、言ったりするとともに、進行も自分たちで行う子ども主体の授業作りを目指します。

「心の教育」では、大きな声で、誰にでも挨拶できる姿、黙って時間いっぱい掃除する姿、美しい歌声とハーモニーを目指します。

「体の教育」では、各学年で決めた「カベ」に向かって、友達と助け合って乗り越え、達成感を味わう姿を目指しています。

このような子どもたちに育ってほしいという願いを込めて、「一人でガッツ みんなでガッツ そして峰の子ガッツ！」という合い言葉を作り、目標を達成したときや困難にくじけそうなときなどに、子どもたちで大声を出し、がんばっていきたいと考えています。また、学校便りの名前を「峰の子ガッツ！」にしました。学校便り「峰の子ガッツ！」では、目標に向かって挑戦していく子どもたちの姿をお知らせしていきたいと思っております。

今年も、全員達成 学年の「カベ」に挑戦します。

62名の新入生の皆さん、入学おめでとう!



4月10日(火)の入学式の日から、一年生62名の学校生活がスタートしました。子どもたちはこれから9年間、社会へ羽ばたくための基礎基本をしっかりと身につけていきます。それは、多くの人との出会いやかかわりの中で培われていくものです。子どもが自ら育っていくための支援を、学校・家庭それぞれが役割を自覚し、目標をしっかりと共有し取り組んでいきましょう。立派に成長した姿を見る日が楽しみです。

転入・転出職員の紹介

<転入職員>

- 教 頭 牛島 俊哉 (上陽北衾学園から)
- 1年1組 丸山りりか (新規採用)
- 2年1組 池田由美子 (福島小から)
- 4年1組 高山 仁見 (新規採用)
- 5年1組 柴尾 裕夢 (附属久留米小学校から)
- 専 科 野田 佳辰 (佐賀市立川副中から)
- 支 援 員 緒方 直子 (黒木中から)
- 支 援 員 月足亜沙美 (新規採用: 5月から)
- 給食調理員 馬場るい子 (筑南小から)
- 給食調理員 塚本 紋子 (新規採用)
- ※ 主幹教諭 木下 由美 (昇任)

4月の異動で15名の先生が転出され、新たに10名の先生をお迎えしました。新しい先生方のパワーで新しい長峰小学校がスタートできました。

<転出職員>

- 校 長 郷田 純一 (南筑後教育事務所へ)
- 主幹教諭 松尾 英二 (教頭昇任・筑南小へ)
- 教 諭 梅野 有子 (黒木小へ)
- 教 諭 馬場 成子 (上妻小へ)
- 助教諭 矢加部 逸 (福島中へ)
- 教 諭 城後 勺 (退職)
- 教 諭 鍋島 知子 (矢部小へ)
- 教 諭 菖蒲 治 (南中へ)
- 課題対応 横溝 幸子 (忠見小へ)
- 支援員 大淵真理子 (八女市学校教育課へ)
- 支援員 古賀 景子 (退職)
- 支援員 平田 智美 (退職)
- 支援員 安徳 芳美 (退職)
- 給食調理員 加藤 伸幸 (黒木総合支所へ)
- 給食調理員 今村 まり (八幡小へ)